

平成21年3月期 決算短信

平成21年4月28日

上場取引所 東 大名

上場会社名 株式会社 豊田自動織機

コード番号 6201 URL <http://www.toyota-shokki.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 豊田 鐵郎

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長

(氏名) 小河 俊文

TEL 0566-22-2511

定時株主総会開催予定日 平成21年6月19日

配当支払開始予定日

平成21年6月22日

有価証券報告書提出予定日 平成21年6月19日

(百万円未満切捨て)

1. 21年3月期の連結業績(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期	1,584,252	△20.8	△6,621	—	14,343	△88.7	△32,767	—
20年3月期	2,000,536	6.5	96,853	7.7	126,488	16.6	80,460	35.3

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり 当期純利益	自己資本当期純利 益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
21年3月期	△105.16	△105.16	△2.8	0.5	△0.4
20年3月期	257.50	257.43	5.1	3.9	4.8

(参考) 持分法投資損益 21年3月期 △3,130百万円 20年3月期 2,749百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21年3月期	2,327,432	977,670	40.0	2,987.16
20年3月期	2,965,585	1,453,996	47.1	4,483.32

(参考) 自己資本 21年3月期 930,730百万円 20年3月期 1,396,955百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
21年3月期	65,768	△114,217	120,971	188,011
20年3月期	188,805	△138,789	△33,992	121,284

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金					配当金総額 (年間)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
20年3月期	—	28.00	—	32.00	60.00	18,721	23.3	1.2
21年3月期	—	30.00	—	10.00	40.00	12,463	—	1.1
22年3月期 (予想)	—	—	—	—	—	—	—	—

(注)22年3月期の配当は未定です。

3. 22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 連結累計期間	620,000	△33.2	△15,000	—	△21,000	—	△16,000	—	△51.35
通期	1,300,000	△17.9	△10,000	—	△20,000	—	△16,000	—	△51.35

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
 新規 一社 (社名) 除外 一社 (社名)

(2) 連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更)に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 有
 ② ①以外の変更 無

(注) 詳細は、12ページ「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	21年3月期	325,840,640株	20年3月期	325,840,640株
② 期末自己株式数	21年3月期	14,263,027株	20年3月期	14,251,070株
(注) 期中平均株式数	21年3月期	311,584,015株	20年3月期	312,467,917株

(参考)個別業績の概要

1. 21年3月期の個別業績(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(1) 個別経営成績 (％表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期	940,008	△22.8	△9,780	—	20,387	△73.5	△2,705	—
20年3月期	1,217,526	7.2	50,358	28.2	76,857	32.5	56,703	40.9

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期	△8.68	△8.68
20年3月期	181.47	181.42

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21年3月期	1,810,296	888,826	49.0	2,848.73
20年3月期	2,403,584	1,269,962	52.8	4,073.52

(参考) 自己資本 21年3月期 887,601百万円 20年3月期 1,269,266百万円

2. 22年3月期の個別業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(％表示は通期は対前期、第2四半期累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 累計期間	370,000	△34.1	△10,000	—	△15,000	—	△9,000	—	△28.89
通期	800,000	△14.9	△5,000	—	△15,000	—	△9,000	—	△28.89

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(業績予想について)

・上記業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は、経済情勢・為替相場の変動等に関わるリスクや不確実性により、予想と大きく異なる可能性があります。

・上記業績予想において、受取配当金につきましては、予想が困難なため見込んでおりません。また、為替レートにつきましては1USDドル95円、1ユーロ125円としております。

(配当予想額について)

配当金につきましては、業績および資金需要等を勘案して、連結配当性向も重視し、株主の皆様のご期待におこたえしていきたいと考えております。しかしながら、経営環境の先行きが依然不透明であることにより、次期の配当につきましては、現時点では未定とし、今後の業績動向等を勘案した上で第2四半期末までにご提案させていただきたいと考えております。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 経営成績

(1) 経営成績に関する分析

当期の経済情勢を概観しますと、金融危機を背景とした実体経済の悪化が、欧米のみならず新興国にも広がり、世界的に景気が急激に落ち込む厳しい状況となりました。国内におきましても、輸出や生産、民間設備投資が大幅に減少し、雇用情勢も深刻化するなど、景気は急速に後退いたしました。

このような状況のなかで、当社グループは、品質第一に徹してお客さまの信頼におこたえいたしますとともに、魅力ある新商品の開発、積極的な販売活動、グループあげての原価改善活動に取り組み、企業体質の強化をはかってまいりました。また昨年秋以降の急激な売上高の落ち込みに対処すべく組織的に迅速かつ徹底的に収益改善活動を進めてまいりました。しかしながら、市場縮小のスピードは極めて速く、当期の売上高は、前期を4,163億円(21%)下回る1兆5,842億円となりました。これを主な事業の種類別セグメントについて見てみますと、次のとおりであります。

自動車業界におきましては、先進国での急速な市場縮小に加え、成長が期待されていた新興国においても、市場の伸びは鈍化いたしました。そのなかで、当部門の売上高は前期を2,133億円(22%)下回る7,559億円となりました。

このうち車両につきましては、ヴィッツ・RAV4・マークXジオともに減少したことにより、売上高は前期を1,220億円(24%)下回る3,781億円となりました。

エンジンにつきましては、主にRAV4などに搭載されているAD型ディーゼルエンジンが減少したことにより、売上高は前期を221億円(12%)下回る1,566億円となりました。

カーエアコン用コンプレッサーにつきましては、北米をはじめ欧州・日本の自動車メーカーでの大幅な減産の影響を受けたことにより、売上高は前期を672億円(26%)下回る1,863億円となりました。

産業車両業界におきましては、世界的に市場は冷え込み、特に昨年10月以降は、国内・海外ともにこれまでにない急激な落ち込みとなりました。そのなかで、主力のフォークリフトトラックにつきましては、グローバルでの販売活動を強力に推進してまいりましたが、トヨタブランド・BTブランドとも販売台数が前期を下回る結果となりました。さらに、高所作業車の販売減少や為替変動による影響などもあり、売上高につきましては前期を1,435億円(18%)下回る6,396億円となりました。

物流業界におきましては、国内貨物輸送量は引き続き減少し、厳しい状況が続きました。そのなかで、当部門は集配金・売上金管理サービスや情報保管管理・集配サービスなどは前期を上回りましたが、主に自動車関連部品の運送事業が減少したことにより、売上高は前期を27億円(2%)下回る1,148億円となりました。

繊維機械業界におきましては、主要市場である中国やインドにおいて、欧米の景気後退の影響により、市場は急速に悪化いたしました。そのなかで、当部門は主力のエアジェット織機が中国向けで大きく減少したことにより、売上高は前期を367億円(55%)下回る295億円となりました。

利益につきましては、購入部品・加工費等の価格改善、生産性向上などの原価改善活動に加え、昨年12月に緊急収益改善委員会を組織し、徹底したコストの削減に取り組んでまいりました。しかしながら、国内外での売上げの大幅な減少の影響は大きく、また原材料・購入部品の値上がりや為替変動による影響もあり、遺憾ながら、営業利益は前期を1,034億円下回る66億円の損失を計上する結果となり、経常利益は前期を1,121億円(89%)下回る143億円となりました。また、当期純利益につきましては、生産量減少に伴う固定資産の処分損ならびに電子部品の一部生産中止に伴う損失を、特別損失として計上したことなどから、前期を1,131億円下回る327億円の損失となりました。

今後の経済の見通しにつきましては、世界的な景気後退の長期化や為替相場、株式市場の動向などが懸念され、当社グループを取り巻く環境は一層厳しくなることが予想されます。

このような厳しい環境のなかで、当社グループといたしましては、収益力の向上をはかるべく、事業構造・コスト構造改革をグループの総力をあげて迅速かつ徹底的に推進し、より筋肉質で強靱な事業体質の再構築を進めてまいります。具体的には、会社の構えをスリム化し、損益分岐点を下げため、引き続き、人件費、減価償却費、経費など、固定費削減の取り組みを徹底して展開してまいります。また、新商品の投入や拡販活動など、売上高の拡大に向けての様々な施策を打ってまいります。

次期の見通しにつきましては、連結売上高 1兆3,000億円、営業損失 100億円、経常損失 200億円、当期純損失 160億円といたしました。連結部門別売上高では、自動車部門 6,550億円、産業車両部門 4,800億円などであります。

なお、次期見通しの前提として、受取配当金につきましては、予想が困難なため見込んでおりません。また、為替レートにつきましては1USドル95円、1ユーロ125円としております。

(2) 財政状態に関する分析

総資産につきましては、会計基準の改正に伴う増加がありましたものの、投資有価証券の時価評価額の減少などにより、前期末に比べ6,381億円減少し、2兆3,274億円となりました。また、純資産につきましても前期末に比べ4,763億円減少し、9,776億円となりました。

キャッシュ・フローの状況につきましては、営業活動によるキャッシュ・フローは、減価償却費を1,255億円、税金等調整前当期純損失を232億円計上したことなどにより、差引657億円の資金の増加となりました。前期の1,888億円の増加に比べ、1,231億円の減少となりました。また、投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得に1,224億円を支出したことなどにより、差引1,142億円の資金の減少となりました。前期の1,387億円の減少に比べ、245億円の支出の減少となりました。財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入により1,261億円の収入があったことなどにより、差引1,209億円の資金の増加となりました。前期の339億円の減少に比べ、1,548億円の増加となりました。これらの増減に加え、換算差額、期首残高などを合わせますと、当期末における現金及び現金同等物の残高は1,880億円となり、前期末に比べ668億円(55%)の増加となりました。

(3) 当期の配当

当期の配当は、昨年11月に中間配当金を1株につき30円とさせていただきますが、期末配当金につきましては、業績および資金需要等を勘案し、1株につき10円とし、年間としては前期に比べ20円減少の1株につき40円とさせていただきます予定であります。

2. 企業集団の状況

最近の有価証券報告書(平成20年6月20日提出)における「事業系統図(事業の内容)」および「関係会社の状況」から重要な変更がないため開示を省略しております。

3. 経営方針

(1) 会社の経営の基本方針

当社は、経営の基本方針を「基本理念」として掲げ、これを全員参加で誠実に実践することが企業価値の向上につながるものと考えております。その内容は次のとおりであります。

- ① 内外の法およびその精神を遵守し、公正で透明な企業活動を実践する
- ② 各国、各地域の文化や慣習を尊重し、経済・社会の発展に貢献する
- ③ 企業活動を通じて住みよい地球と豊かな社会づくりに取り組むとともに、クリーンで安全な優れた品質の商品を提供する
- ④ 時流に先んずる研究と新たな価値の創造に努め、お客さまに満足していただける商品・サービスを提供する
- ⑤ 労使相互信頼・自己責任を基本に、一人ひとりの個性と能力を伸ばし、全体の総合力が発揮できる活力ある企業風土をつくる

(2) 会社の利益配分に関する基本方針

当社は、株主の皆様の利益を重要な経営方針として位置づけ、企業体質の充実・強化をはかりつつ、積極的な事業展開を推進し、企業価値の向上を目指しております。

この方針のもと、配当金につきましては、業績および資金需要等を勘案して、連結配当性向も重視し、株主の皆様のご期待におこたえしていきたいと考えております。

内部留保資金につきましては、将来にわたる株主の皆様利益確保に向けて、商品力の向上、国内外の生産販売体制の整備・増強、新規事業分野の展開に活用してまいります。

(3) 中長期的な会社の経営戦略

当社グループは、品質第一を基本に、環境・安全への対応と競争力の向上を中長期的な重要課題としてとらえ、お客さまのニーズを先取りした付加価値の高い商品を提供するための先進技術開発を推進するとともに、販売・サービス体制およびバリューチェーンの強化・拡充にグループの総力をあげて取り組んでまいります。特に、技術開発につきましては、市場、環境の変化を的確に捉え、将来の成長の核となるテーマに部門を越えて迅速に取り組んでまいります。

こうしたグローバルな連結経営を強い職場力で支えるため、グループの将来を担う、自ら考え、自ら学び、自ら行動する自立した人材の育成に努めてまいります。その一環として、創立80周年記念事業であるグローバル研修センターを愛知県内にオープンさせ、国内外の経営幹部や従業員を対象として、経営理念の浸透やグローバルな視点での経営戦略の立案、問題解決能力の向上などを目的とした研修を実施してまいります。

さらに、安全第一はもとより、法令の遵守をはじめとしたコンプライアンスを徹底し、社会貢献活動へも積極的に参画するなど、広く社会の信頼にこたえ、企業価値の向上をはかるとともに、社会との調和ある成長を目指してまいります。

4. 連結財務諸表

(1) 【連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成20年3月31日)	当連結会計年度 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	115,557	169,743
受取手形及び売掛金	244,035	158,798
有価証券	40,621	58,838
商品及び製品	57,959	44,237
仕掛品	35,873	30,500
原材料及び貯蔵品	30,799	27,423
繰延税金資産	18,860	16,600
その他	54,391	64,632
貸倒引当金	△2,486	△2,806
流動資産合計	595,612	567,967
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	348,638	362,258
減価償却累計額	△159,862	△180,043
建物及び構築物(純額)	188,776	182,214
機械装置及び運搬具	735,131	777,352
減価償却累計額	△468,784	△524,949
機械装置及び運搬具(純額)	266,347	252,402
工具、器具及び備品	103,378	103,760
減価償却累計額	△75,233	△78,162
工具、器具及び備品(純額)	28,145	25,598
土地	107,727	110,078
建設仮勘定	31,849	18,970
有形固定資産合計	622,847	589,264
無形固定資産		
のれん	137,163	107,072
ソフトウェア	12,522	11,736
無形固定資産合計	149,685	118,809
投資その他の資産		
投資有価証券	1,513,779	907,524
長期貸付金	8,056	5,954
繰延税金資産	8,578	11,578
その他	67,202	126,534
貸倒引当金	△177	△199
投資その他の資産合計	1,597,439	1,051,391
固定資産合計	2,369,972	1,759,464
資産合計	2,965,585	2,327,432

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成20年3月31日)	当連結会計年度 (平成21年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	214,084	104,658
短期借入金	52,326	63,187
コマーシャル・ペーパー	33,700	26,356
1年内償還予定の社債	20,000	32,072
未払金	30,389	25,349
未払法人税等	27,137	7,570
繰延税金負債	1,881	249
役員賞与引当金	626	214
その他	157,894	154,720
流動負債合計	538,041	414,379
固定負債		
社債	230,766	231,501
長期借入金	185,513	285,340
リース債務	13,188	104,245
繰延税金負債	482,787	252,209
退職給付引当金	47,102	44,055
その他	14,188	18,029
固定負債合計	973,547	935,382
負債合計	1,511,588	1,349,762
純資産の部		
株主資本		
資本金	80,462	80,462
資本剰余金	106,184	106,180
利益剰余金	466,780	412,294
自己株式	△50,644	△50,672
株主資本合計	602,783	548,264
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	752,553	392,489
繰延ヘッジ損益	140	24
為替換算調整勘定	41,477	△10,048
評価・換算差額等合計	794,171	382,466
新株予約権	695	1,224
少数株主持分	56,345	45,715
純資産合計	1,453,996	977,670
負債純資産合計	2,965,585	2,327,432

(2) 【連結損益計算書】

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)
売上高	2,000,536	1,584,252
売上原価	1,678,493	1,389,002
売上総利益	322,043	195,249
販売費及び一般管理費		
販売手数料	11,650	10,287
給料及び手当	82,362	75,426
退職給付費用	2,063	2,012
減価償却費	10,058	8,734
研究開発費	22,365	23,610
その他	96,688	81,800
販売費及び一般管理費合計	225,189	201,871
営業利益又は営業損失(△)	96,853	△6,621
営業外収益		
受取利息	14,737	12,677
受取配当金	34,850	37,781
有価証券売却益	3,043	498
持分法による投資利益	2,749	—
その他	9,534	8,356
営業外収益合計	64,916	59,312
営業外費用		
支払利息	19,453	19,770
固定資産除却損	2,988	4,131
持分法による投資損失	—	3,130
その他	12,840	11,314
営業外費用合計	35,281	38,346
経常利益	126,488	14,343
特別利益		
投資有価証券売却益	5,866	—
特別利益合計	5,866	—
特別損失		
生産量減少に伴う固定資産の処分損	—	26,526
電子部品の一部生産中止に伴う損失	—	11,064
特別損失合計	—	37,591
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	132,355	△23,247
法人税、住民税及び事業税	47,057	8,248
法人税等調整額	△2,528	8,240
法人税等合計	44,528	16,488
少数株主利益又は少数株主損失(△)	7,365	△6,968
当期純利益又は当期純損失(△)	80,460	△32,767

(3) 【連結株主資本等変動計算書】

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)
株主資本		
資本金		
前期末残高	80,462	80,462
当期末残高	80,462	80,462
資本剰余金		
前期末残高	105,055	106,184
当期変動額		
自己株式の処分	1,128	△4
当期変動額合計	1,128	△4
当期末残高	106,184	106,180
利益剰余金		
前期末残高	402,431	466,780
在外子会社の会計処理の変更に伴う増減	—	△2,400
当期変動額		
剰余金の配当	△17,489	△19,318
連結範囲の変動	△1,394	—
持分法の適用範囲の変動	2,771	—
当期純利益又は当期純損失(△)	80,460	△32,767
当期変動額合計	64,349	△52,086
当期末残高	466,780	412,294
自己株式		
前期末残高	△47,253	△50,644
当期変動額		
自己株式の取得	△8,728	△41
自己株式の処分	5,337	12
当期変動額合計	△3,390	△28
当期末残高	△50,644	△50,672
株主資本合計		
前期末残高	540,696	602,783
在外子会社の会計処理の変更に伴う増減	—	△2,400
当期変動額		
剰余金の配当	△17,489	△19,318
連結範囲の変動	△1,394	—
持分法の適用範囲の変動	2,771	—
当期純利益又は当期純損失(△)	80,460	△32,767
自己株式の取得	△8,728	△41
自己株式の処分	6,466	8
当期変動額合計	62,087	△52,118
当期末残高	602,783	548,264
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金		
前期末残高	1,157,793	752,553
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△405,239	△360,063
当期変動額合計	△405,239	△360,063
当期末残高	752,553	392,489
繰延ヘッジ損益		
前期末残高	△0	140
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	140	△115
当期変動額合計	140	△115
当期末残高	140	24

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)
為替換算調整勘定		
前期末残高	52,912	41,477
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△11,434	△51,525
当期変動額合計	△11,434	△51,525
当期末残高	41,477	△10,048
評価・換算差額等合計		
前期末残高	1,210,704	794,171
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△416,533	△411,705
当期変動額合計	△416,533	△411,705
当期末残高	794,171	382,466
新株予約権		
前期末残高	202	695
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	493	528
当期変動額合計	493	528
当期末残高	695	1,224
少数株主持分		
前期末残高	58,878	56,345
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△2,532	△10,630
当期変動額合計	△2,532	△10,630
当期末残高	56,345	45,715
純資産合計		
前期末残高	1,810,483	1,453,996
在外子会社の会計処理の変更に伴う増減	—	△2,400
当期変動額		
剰余金の配当	△17,489	△19,318
連結範囲の変動	△1,394	—
持分法の適用範囲の変動	2,771	—
当期純利益又は当期純損失(△)	80,460	△32,767
自己株式の取得	△8,728	△41
自己株式の処分	6,466	8
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△418,573	△421,807
当期変動額合計	△356,486	△473,926
当期末残高	1,453,996	977,670

(4) 【連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	132,355	△23,247
減価償却費	119,905	125,543
減損損失	—	35,868
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△365	1,207
受取利息及び受取配当金	△49,588	△50,458
支払利息	19,453	19,770
持分法による投資損益(△は益)	△2,749	3,130
売上債権の増減額(△は増加)	△6,623	61,870
たな卸資産の増減額(△は増加)	△7,490	3,939
仕入債務の増減額(△は減少)	7,568	△93,949
その他	△6,777	△8,141
小計	205,687	75,534
利息及び配当金の受取額	49,506	50,435
利息の支払額	△19,318	△19,622
法人税等の支払額	△47,069	△40,577
営業活動によるキャッシュ・フロー	188,805	65,768
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△135,561	△122,422
有形固定資産の売却による収入	15,456	10,991
投資有価証券の取得による支出	△1,568	△4,982
投資有価証券の売却による収入	26,551	12,367
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△36,929	△11
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	424	—
貸付けによる支出	△2,320	△4,465
貸付金の回収による収入	3,059	5,126
その他	△7,901	△10,820
投資活動によるキャッシュ・フロー	△138,789	△114,217
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	7,115	6,947
長期借入れによる収入	51,662	126,178
長期借入金の返済による支出	△10,210	△10,420
社債の発行による収入	—	39,399
社債の償還による支出	△60,000	△20,000
自己株式の取得による支出	△8,728	△41
配当金の支払額	△17,489	△19,318
少数株主への配当金の支払額	△1,594	△1,310
少数株主からの払込みによる収入	—	575
その他	5,252	△1,038
財務活動によるキャッシュ・フロー	△33,992	120,971
現金及び現金同等物に係る換算差額	△3,309	△5,795
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	12,714	66,727
現金及び現金同等物の期首残高	108,569	121,284
現金及び現金同等物の期末残高	121,284	188,011

(5) 【継続企業の前提に重要な疑義を抱かせる事象又は状況】

該当事項はありません。

(6) 【連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項】

(連結子会社の事業年度等に関する事項)

連結子会社のうち、決算日が連結決算日(3月31日)と異なる子会社は次のとおりであります。
12月31日 アイチコーポレーショングループ2社、豊田工業(昆山)(有)、豊田産業車輛(上海)(有)、
豊田工業汽车配件(昆山)(有)、豊田工業電装空調圧縮機(昆山)(有)、豊田工業商貿(中国)(有)

(7) 【連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更】

(会計基準等の改正に伴う変更)

1. 「棚卸資産の評価に関する会計基準」の適用

「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準委員会 平成18年7月5日 企業会計基準第9号)を当連結会計年度から適用し、評価基準については、原価法から原価法(収益性の低下による簿価切り下げの方法)に変更しております。

2. 「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」の適用

「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」(企業会計基準委員会 平成18年5月17日 実務対応報告第18号)を当連結会計年度から適用しております。

3. 「リース取引に関する会計基準」等の適用

「リース取引に関する会計基準」(企業会計基準委員会 平成5年6月17日 最終改正平成19年3月30日 企業会計基準第13号)および「リース取引に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準委員会 平成6年1月18日 最終改正平成19年3月30日 企業会計基準適用指針第16号)を当連結会計年度から適用しております。

なお、上記以外は、最近の有価証券報告書(平成20年6月20日提出)における記載から重要な変更がないため開示を省略しております。

(セグメント情報)

1 事業の種類別セグメント情報

前連結会計年度(自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)

	自動車 (百万円)	産業車両 (百万円)	物流 (百万円)	繊維機械 (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
I 売上高及び 営業損益								
売上高								
(1) 外部顧客に 対する売上高	969,226	783,173	117,591	66,264	64,280	2,000,536	—	2,000,536
(2) セグメント間の 内部売上高又は 振替高	26,026	3,415	7,942	7	21,386	58,777	△58,777	—
計	995,252	786,589	125,533	66,271	85,666	2,059,313	△58,777	2,000,536
営業費用	953,734	746,747	121,303	61,974	78,958	1,962,718	△59,035	1,903,682
営業利益	41,518	39,841	4,230	4,297	6,708	96,595	258	96,853
II 資産、減価償却費 及び資本的支出								
資産	434,952	601,299	187,064	17,811	81,342	1,322,470	1,643,115	2,965,585
減価償却費	57,987	46,609	9,012	1,310	4,985	119,905	—	119,905
資本的支出	50,145	68,945	15,067	1,869	6,130	142,158	—	142,158

(注) 1 事業区分は、製品の種類・性質により区分しております。

2 各事業区分の主要製品・サービス

自動車……………車両、エンジン、カーエアコン用コンプレッサー、鋳造品、電子機器

産業車両……………フォークリフト、ウェアハウス用機器、自動倉庫、高所作業車

物流……………陸上運送サービス、集配金・売上金管理サービス、情報保管管理・集配サービス

繊維機械……………織機、紡機

その他……………半導体パッケージ基板

3 資産のうち、「消去又は全社」の項目に含めた全社資産の主なものは、連結財務諸表提出会社の現金及び預金、有価証券および投資有価証券等であります。

当連結会計年度(自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)

	自動車 (百万円)	産業車両 (百万円)	物流 (百万円)	繊維機械 (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
I 売上高及び 営業損益								
売上高								
(1) 外部顧客に 対する売上高	755,924	639,656	114,825	29,556	44,289	1,584,252	—	1,584,252
(2) セグメント間の 内部売上高又は 振替高	18,465	3,931	6,927	46	21,531	50,902	△50,902	—
計	774,389	643,587	121,753	29,603	65,821	1,635,154	△50,902	1,584,252
営業費用	785,894	639,816	118,851	31,662	65,867	1,642,092	△51,218	1,590,874
営業利益又は 営業損失(△)	△11,504	3,770	2,901	△2,058	△46	△6,937	315	△6,621
II 資産、減価償却費 及び資本的支出								
資産	354,661	580,945	192,977	8,959	74,842	1,212,384	1,115,047	2,327,432
減価償却費	58,195	51,291	10,098	1,264	4,692	125,543	—	125,543
減損損失	25,194	514	—	—	10,159	35,868	—	35,868
資本的支出	64,268	57,083	14,543	606	2,269	138,770	—	138,770

(注) 1 事業区分は、製品の種類・性質により区分しております。

2 各事業区分の主要製品・サービス

自動車……………車両、エンジン、カーエアコン用コンプレッサー、鋳造品、電子機器

産業車両……………フォークリフト、ウェアハウス用機器、自動倉庫、高所作業車

物流……………陸上運送サービス、集配金・売上金管理サービス、情報保管管理・集配サービス

繊維機械……………織機、紡機

その他……………半導体パッケージ基板

3 資産のうち、「消去又は全社」の項目に含めた全社資産の主なものは、連結財務諸表提出会社の現金及び預金、有価証券および投資有価証券等であります。

2 所在地別セグメント情報

前連結会計年度(自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)

	日本 (百万円)	北米 (百万円)	欧州 (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
I 売上高及び営業損益							
売上高							
(1) 外部顧客に 対する売上高	1,343,041	265,571	327,785	64,137	2,000,536	—	2,000,536
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	132,206	2,185	7,821	7,630	149,843	△149,843	—
計	1,475,248	267,756	335,607	71,768	2,150,380	△149,843	2,000,536
営業費用	1,393,225	264,232	327,674	66,633	2,051,766	△148,083	1,903,682
営業利益	82,022	3,524	7,933	5,134	98,613	△1,760	96,853
II 資産	906,548	165,525	356,570	71,882	1,500,526	1,465,058	2,965,585

当連結会計年度(自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)

	日本 (百万円)	北米 (百万円)	欧州 (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
I 売上高及び営業損益							
売上高							
(1) 外部顧客に 対する売上高	1,066,635	193,884	272,108	51,624	1,584,252	—	1,584,252
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	93,389	1,875	6,087	6,139	107,491	△107,491	—
計	1,160,024	195,760	278,195	57,763	1,691,744	△107,491	1,584,252
営業費用	1,161,639	200,496	282,153	55,675	1,699,964	△109,089	1,590,874
営業利益又は 営業損失(△)	△1,614	△4,736	△3,957	2,087	△8,220	1,598	△6,621
II 資産	821,724	140,847	350,298	61,314	1,374,184	953,247	2,327,432

3 海外売上高

前連結会計年度(自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)

	北米	欧州	その他	計
I 海外売上高(百万円)	265,942	373,374	190,539	829,855
II 連結売上高(百万円)				2,000,536
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	13.3	18.7	9.5	41.5

当連結会計年度(自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)

	北米	欧州	その他	計
I 海外売上高(百万円)	192,678	302,812	130,503	625,994
II 連結売上高(百万円)				1,584,252
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	12.2	19.1	8.2	39.5

(開示の省略)

リース取引、デリバティブ取引、ストック・オプション等に関する注記事項については、決算短信における開示の必要性が大きいと考えられるため開示を省略しております。

(重要な後発事象)

平成21年2月19日開催の連結財務諸表提出会社取締役会の決議に基づき、次のとおり第18回無担保社債を発行いたしました。

- (1) 発行総額 50,000百万円
- (2) 発行価格 額面100円につき金100円
- (3) 払込期日 平成21年4月22日
- (4) 償還期限 平成31年3月20日
- (5) 利率 年2.109%
- (6) 償還金額 額面100円につき金100円
- (7) 資金の用途 社債償還資金および設備資金

5. 個別財務諸表

(1) 【貸借対照表】

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成20年3月31日)	当事業年度 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	42,900	92,965
受取手形	88	290
売掛金	114,085	71,254
有価証券	40,611	58,838
商品及び製品	4,734	1,664
仕掛品	21,093	19,410
原材料及び貯蔵品	6,796	7,076
前払費用	346	361
繰延税金資産	10,098	7,065
その他	36,741	37,440
貸倒引当金	△57	△9
流動資産合計	277,440	296,359
固定資産		
有形固定資産		
建物	182,091	192,203
減価償却累計額	△91,308	△103,282
建物(純額)	90,782	88,921
構築物	23,770	24,447
減価償却累計額	△12,685	△13,676
構築物(純額)	11,085	10,770
機械及び装置	423,470	435,699
減価償却累計額	△296,949	△319,238
機械及び装置(純額)	126,520	116,461
車両運搬具	4,595	4,483
減価償却累計額	△3,078	△3,406
車両運搬具(純額)	1,517	1,077
工具、器具及び備品	50,993	49,521
減価償却累計額	△39,727	△40,606
工具、器具及び備品(純額)	11,265	8,914
土地	65,306	66,986
建設仮勘定	14,715	13,619
有形固定資産合計	321,193	306,751
無形固定資産		
ソフトウェア	6,544	5,972
無形固定資産合計	6,544	5,972
投資その他の資産		
投資有価証券	508,049	270,656
関係会社株式	1,238,613	871,342
出資金	2,129	4,351
関係会社出資金	21,450	22,309
長期貸付金	3,719	2,087
従業員に対する長期貸付金	4,138	3,764
関係会社長期貸付金	11,588	19,798
長期前払費用	6,960	5,221
その他	1,818	1,758
貸倒引当金	△60	△76
投資その他の資産合計	1,798,406	1,201,212
固定資産合計	2,126,144	1,513,936
資産合計	2,403,584	1,810,296

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成20年3月31日)	当事業年度 (平成21年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	939	413
買掛金	139,167	66,465
1年内償還予定の社債	20,000	15,000
未払金	12,585	9,137
未払費用	35,498	26,256
未払法人税等	14,857	—
前受金	798	536
預り金	26,668	25,524
従業員預り金	22,359	23,056
役員賞与引当金	380	—
その他	20	89
流動負債合計	273,276	166,480
固定負債		
社債	204,991	217,992
長期借入金	150,000	265,000
繰延税金負債	481,024	246,629
退職給付引当金	22,769	23,748
その他	1,560	1,619
固定負債合計	860,345	754,989
負債合計	1,133,622	921,470
純資産の部		
株主資本		
資本金	80,462	80,462
資本剰余金		
資本準備金	101,766	101,766
その他資本剰余金	4,396	4,391
資本剰余金合計	106,162	106,158
利益剰余金		
利益準備金	17,004	17,004
その他利益剰余金		
特別償却準備金	708	611
固定資産圧縮積立金	242	234
別途積立金	250,000	280,000
繰越利益剰余金	113,391	61,472
利益剰余金合計	381,347	359,323
自己株式	△50,644	△50,672
株主資本合計	517,328	495,272
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	751,798	392,375
繰延ヘッジ損益	139	△45
評価・換算差額等合計	751,937	392,329
新株予約権	695	1,224
純資産合計	1,269,962	888,826
負債純資産合計	2,403,584	1,810,296

(2) 【損益計算書】

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)	当事業年度 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)
売上高	1,217,526	940,008
売上原価		
製品期首たな卸高	2,667	4,734
当期製品製造原価	1,098,982	882,575
合計	1,101,649	887,309
他勘定振替高	90	67
製品期末たな卸高	4,734	1,664
売上原価合計	1,096,824	885,578
売上総利益	120,702	54,430
販売費及び一般管理費		
販売手数料	13,507	12,563
荷造運搬費	9,471	7,380
給料及び手当	12,788	11,016
退職給付費用	801	860
減価償却費	2,625	2,363
研究開発費	16,266	18,135
その他	14,882	11,891
販売費及び一般管理費合計	70,343	64,210
営業利益又は営業損失(△)	50,358	△9,780
営業外収益		
受取利息	600	629
受取配当金	37,142	40,797
有価証券売却益	867	432
固定資産賃貸料	2,531	2,659
その他	1,547	861
営業外収益合計	42,689	45,381
営業外費用		
支払利息	2,397	2,759
社債利息	4,183	3,294
減価償却費	1,339	1,323
有価証券評価損	1,323	205
固定資産除却損	2,125	2,766
その他	4,821	4,864
営業外費用合計	16,191	15,214
経常利益	76,857	20,387
特別利益		
投資有価証券売却益	5,863	—
特別利益合計	5,863	—
特別損失		
生産量減少に伴う固定資産の処分損	—	10,493
電子部品の一部生産中止に伴う損失	—	5,177
特別損失合計	—	15,670
税引前当期純利益	82,720	4,716
法人税、住民税及び事業税	25,004	43
法人税等調整額	1,012	7,378
法人税等合計	26,016	7,421
当期純利益又は当期純損失(△)	56,703	△2,705

(3) 【株主資本等変動計算書】

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)	当事業年度 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)
株主資本		
資本金		
前期末残高	80,462	80,462
当期末残高	80,462	80,462
資本剰余金		
資本準備金		
前期末残高	101,766	101,766
当期末残高	101,766	101,766
その他資本剰余金		
前期末残高	3,267	4,396
当期変動額		
自己株式の処分	1,128	△4
当期変動額合計	1,128	△4
当期末残高	4,396	4,391
資本剰余金合計		
前期末残高	105,033	106,162
当期変動額		
自己株式の処分	1,128	△4
当期変動額合計	1,128	△4
当期末残高	106,162	106,158
利益剰余金		
利益準備金		
前期末残高	17,004	17,004
当期末残高	17,004	17,004
その他利益剰余金		
特別償却準備金		
前期末残高	869	708
当期変動額		
特別償却準備金の積立	50	109
特別償却準備金の取崩	△210	△206
当期変動額合計	△160	△97
当期末残高	708	611
固定資産圧縮積立金		
前期末残高	249	242
当期変動額		
固定資産圧縮積立金の取崩	△6	△8
当期変動額合計	△6	△8
当期末残高	242	234
別途積立金		
前期末残高	220,000	250,000
当期変動額		
別途積立金の積立	30,000	30,000
当期変動額合計	30,000	30,000
当期末残高	250,000	280,000

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)	当事業年度 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)
繰越利益剰余金		
前期末残高	104,009	113,391
当期変動額		
特別償却準備金の積立	△50	△109
別途積立金の積立	△30,000	△30,000
特別償却準備金の取崩	210	206
固定資産圧縮積立金の取崩	6	8
剰余金の配当	△17,489	△19,318
当期純利益又は当期純損失(△)	56,703	△2,705
当期変動額合計	9,381	△51,918
当期末残高	113,391	61,472
利益剰余金合計		
前期末残高	342,132	381,347
当期変動額		
特別償却準備金の積立	—	—
別途積立金の積立	—	—
特別償却準備金の取崩	—	—
固定資産圧縮積立金の取崩	—	—
剰余金の配当	△17,489	△19,318
当期純利益又は当期純損失(△)	56,703	△2,705
当期変動額合計	39,214	△22,023
当期末残高	381,347	359,323
自己株式		
前期末残高	△47,253	△50,644
当期変動額		
自己株式の取得	△8,728	△41
自己株式の処分	5,337	12
当期変動額合計	△3,390	△28
当期末残高	△50,644	△50,672
株主資本合計		
前期末残高	480,375	517,328
当期変動額		
剰余金の配当	△17,489	△19,318
当期純利益又は当期純損失(△)	56,703	△2,705
自己株式の取得	△8,728	△41
自己株式の処分	6,466	8
当期変動額合計	36,952	△22,056
当期末残高	517,328	495,272

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)	当事業年度 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金		
前期末残高	1,156,445	751,798
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△404,646	△359,422
当期変動額合計	△404,646	△359,422
当期末残高	751,798	392,375
繰延ヘッジ損益		
前期末残高	△3	139
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	143	△185
当期変動額合計	143	△185
当期末残高	139	△45
評価・換算差額等合計		
前期末残高	1,156,441	751,937
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△404,503	△359,608
当期変動額合計	△404,503	△359,608
当期末残高	751,937	392,329
新株予約権		
前期末残高	202	695
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	493	528
当期変動額合計	493	528
当期末残高	695	1,224
純資産合計		
前期末残高	1,637,020	1,269,962
当期変動額		
剰余金の配当	△17,489	△19,318
当期純利益又は当期純損失（△）	56,703	△2,705
自己株式の取得	△8,728	△41
自己株式の処分	6,466	8
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△404,010	△359,079
当期変動額合計	△367,057	△381,136
当期末残高	1,269,962	888,826

(4) 【継続企業の前提に重要な疑義を抱かせる事象又は状況】

該当する事項はありません。

(重要な後発事象)

平成21年2月19日開催の取締役会の決議に基づき、次のとおり第18回無担保社債を発行いたしました。

- (1) 発行総額 50,000百万円
- (2) 発行価格 額面100円につき金100円
- (3) 払込期日 平成21年4月22日
- (4) 償還期限 平成31年3月20日
- (5) 利率 年2.109%
- (6) 償還金額 額面100円につき金100円
- (7) 資金の用途 社債償還資金および設備資金

6. 役員の変動

本日発表いたしました「代表取締役の変動および役員の変動に関するお知らせ」に記載のとおりです。

平成21年3月期 決算発表参考資料

連結決算の概要

1. 業績

(単位:億円, ()は売上高比率)

	前期 (19.4~20.3)	当期 (20.4~21.3)	増減	増減率 %	次期予想 (21.4~22.3)	増減率 %
売上高	(100.0) 20,005	(100.0) 15,842	△ 4,163	△ 20.8	(100.0) 13,000	△ 17.9
営業利益	(4.8) 968	(△0.4) △ 66	△ 1,034	-	(△0.8) △ 100	-
経常利益	(6.3) 1,264	(0.9) 143	△ 1,121	△ 88.7	(△1.5) △ 200	-
当期純利益	(4.0) 804	(△2.1) △ 327	△ 1,131	-	(△1.2) △ 160	-
1株当たり当期純利益	257円50銭	△105円16銭	△362円66銭		△51円35銭	
1株当たり配当金(うち期末)	60円 (32円)	40円 (10円)	△20円(△22円)		-	
配当性向	23.3%	-			-	
為替レート US\$	114円	101円	△ 13円		95円	
ユーロ	162円	143円	△ 19円		125円	
設備投資 (うち海外設備投資)	1,042 (242)	1,044 (218)	2 (△ 24)	0.3 △ 10.0	400 (70)	△ 61.7 △ 68.0
減価償却費	837	872	35	4.1	730	△ 16.3
総資産	29,655	23,274	△ 6,381	△ 21.5	-	
純資産	14,539	9,776	△ 4,763	△ 32.8	-	
1株当たり純資産	4,483円32銭	2,987円16銭	△1,496円16銭		-	
自己資本比率	47.1%	40.0%			-	
連結子会社数	163社	160社	△ 3社		-	

注1. 当期は、特別損失 375億円(生産量減少に伴う固定資産の処分損等)を計上しております。

2. 次期予想には受取配当金を見込んでおりません。(当期受取配当金実績 連結 377億円、単独 407億円)

2. セグメント情報

(単位:億円, ()は構成比, 上段は外部売上高, 下段[]は営業利益)

	前期	当期	増減	増減率 %	次期予想	増減率 %
自動車	(25.0) 5,001	(23.9) 3,781	△ 1,220	△ 24.4	(25.8) 3,350	△ 11.4
エンジン	(8.9) 1,787	(9.9) 1,566	△ 221	△ 12.3	(10.4) 1,350	△ 13.8
カーエアコン用コンプレッサー	(12.7) 2,535	(11.7) 1,863	△ 672	△ 26.5	(11.9) 1,550	△ 16.8
車 鋳造品・電子機器ほか	(1.9) 368	(2.2) 347	△ 21	△ 5.9	(2.3) 300	△ 13.6
計	(48.5) 9,692 [415]	(47.7) 7,559 [△ 115]	△ 2,133 [△ 530]	△ 22.0	(50.4) 6,550	△ 13.4
産業車両	(39.1) 7,831 [398]	(40.4) 6,396 [37]	△ 1,435 [△ 361]	△ 18.3	(36.9) 4,800	△ 25.0
物流	(5.9) 1,175 [42]	(7.2) 1,148 [29]	△ 27 [△ 13]	△ 2.4	(8.9) 1,150	0.2
織維機械	(3.3) 662 [42]	(1.9) 295 [△ 20]	△ 367 [△ 62]	△ 55.4	(1.5) 200	△ 32.3
その他	(3.2) 642 [67]	(2.8) 442 [△ 0]	△ 200 [△ 67]	△ 31.1	(2.3) 300	△ 32.3
合計	(100.0) 20,005 [968]	(100.0) 15,842 [△ 66]	△ 4,163 [△1,034]	△ 20.8	(100.0) 13,000	△ 17.9

3. 販売台数

(単位:千台)

	前期	当期	増減	次期予想	増減
車両					
ヴィッツ	186	159	△ 27	124	△ 35
RAV4	158	115	△ 43	113	△ 2
マークXジオ	24	8	△ 16	8	△ 0
計	368	282	△ 86	245	△ 37
エンジン	511	439	△ 72	400	△ 39
カーエアコン用 コンプレッサー	万台 2,186	万台 1,671	万台 △ 515	万台 1,450	万台 △ 221
産業車両	203	169	△ 34	134	△ 35
エアジェット織機	10.1	4.0	△ 6.1	3.0	△ 1.0

4. 経常利益の増減要因

(単位:億円)

増益	原価改善	235
	諸経費の減少	12
	計	247
減益	売上げの減少	△ 990
	原材料・購入部品の値上がり	△ 135
	為替変動による影響	△ 84
	人件費の増加	△ 37
	減価償却費の増加	△ 35
	営業外収支の減少	△ 87
	計	△1,368
	差引き経常利益の減少	△1,121